

風力発電タワー専門工場完成

四倉中核
工業団地

会川鉄工、しゅん工式行う

会川鉄工（会川文雄代
表取締役社長）の風力発
電タワー工場完成に伴う
しゅん工式が12日、四倉
中核工業団地内で行わ
れ、関係者ら約135人
が完成を祝った。

県浜通りイノベーション構想の再生エネルギー復興拠点として、昨年10月から建設を進め、今年5月に完成した。延べ床面積は2019平方メートルで大型風力発電タワーの製作を可能にし、低コスト、時間短縮による量産が期

待される。

しゅん工式では関係者が玉串をささげたあと、テープカットを行った。

次に披露宴が開かれ、会川社長が「新工場の導入で新たな成果を出せるよう努力したい」と謝辞を述べ、安達和久県商工労働部理事、鈴木典弘副市長らが来賓祝辞を行った。



新工場前でテープカットする関係者